

講習会 熊本地震から見える現状と木造建築の今後の展開

熊本地震についての報告会、講習会を開催します。報告会は(一社)埼玉県建築士事務所協会の調査隊が独自の調査を行った結果を報告します。

講習会は、木造建築構造の第一人者である坂本先生をお迎えし、熊本地震の被害状況およびその原因、それにまつわる法規制、基準の対応などをご講演いただきます。

国土交通省は熊本地震で木造住宅が相次いで倒壊したため耐震基準の妥当性を検討してきましたが、基準の強化は見送ると発表しました。設計者には耐震設計の考え方と施主への説明責任が問われることとなりそうです。

また全国に約 900 万戸(2013 年)の新耐震基準を満たさない住宅の改修や建て替えを促していますが、一方で 2000 年基準以前の木造住宅に被害が生じており、診断、耐震改修の対象となる可能性があります。また、木造建築では Co2 削減や省資源化の観点から、木質ラーメン構造や耐火木材など新しい工法が普及しようとしています。木造建築の今後の展開も取り上げていきます。

記

主催 一般社団法人 埼玉県建築士事務所協会

共催 (一社)埼玉建築士会・(一社)埼玉建築設計監理協会

日時 平成 28 年 12 月 9 日(金) 13:30~16:30(受付 13:00)

講演内容 熊本地震の木造建築物被害報告および木造建築の今後の展開

講師 東京大学名誉教授 工学博士 坂本 功 氏

(一社)埼玉県建築士事務所協会 調査隊 4 名

会場 埼玉建産連研修センター 1 階 101 会議室 さいたま市南区鹿手袋 4-1-7

募集人数 80 名

会費 主催団体・共催団体会員:2,000 円 一般:3,000 円

会費は当日、会場受付にてお受けいたします。

申込方法 参加希望者の方は 12 月 6 日までに下記の申込書にご記入の上、FAX によりお申し込みください。なお、先着順とし定員に達し次第締め切ります。

お問い合わせ先 (一社)埼玉県建築士事務所協会まで (TEL 048-864-9313)

熊本地震から見える現状と木造建築の今後の展開 参加申込書

フリガナ 氏名			<input type="checkbox"/> (一社)埼玉県建築士事務所協会 <input type="checkbox"/> (一社)埼玉建築士会 <input type="checkbox"/> (一社)埼玉建築設計監理協会
事務所名			<input type="checkbox"/> 一般 (該当するものにレ)
TEL		FAX	
<input type="checkbox"/> 会員:2,000 円(税込)		<input type="checkbox"/> 一般:3,000 円(税込)	

12 月 6 日までに FAX にてお申し込みください 申込先: FAX 048-864-9381